学校番号	201

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	(学)情報リテラシー	単位数	1単位	年次	3年次
使用教科書							
副教材等	15時間でマスター はじめてのExcel365&Excel2024（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

情報化社会で誰もが情報発信を行える時代背景を踏まえ、情報リテラシーを身に着け情報の収集・加工・発信ができるようになることを目指します。授業ではPCを使った実習をメインに行います。コンテンツ作成以外にも、タイピングなど将来必要となるスキルを磨きます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
情報化社会で情報収集・加工・発信を適切に行おうとする態度を身に付ける。また、実習に積極的に取り組むなど、スキルアップに取り組む。
【思考力、判断力、表現力等】
コンテンツ作成を行うにあたり、伝達対象などを意識し作成に取り組むことができる。
【学びに向かう力、人間性等】
Officeソフト等を用いて、適切なコンテンツを作成する。また、作成のために積極的に実習に取り組むことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実習を通じて情報と情報技術についての知識と技能を学ぶ。また、情報の収集・加工・発信時におけるマナー等モラルに関しても学ぶ。学んだ情報技術を活用して、コンテンツ作成を行い、積極的に情報発信を行う態度を養う。	実習を通じて学んだ、情報収集・加工・発信に必要な知識、技能を活用し、ワープロ文書作成・表計算でデータ分析、スライド等を作成する。適切なコンテンツを積極的に作成しようとする態度を養う。	実習を通じて情報と情報技術を適切に活用することを通して,法規や制度及びマナーを守ろうとする態度,情報セキュリティを確保しようとする態度などの情報モラルを養い,これらを踏まえて情報と情報技術を活用することで情報社会に主体的に参画する態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	情報社会	情報社会・情報モラル	a:単元の基本的な重要語句・重要概念について理解している b:単元の基本的な仕組み・理論について説明できる c:単元の理解のために学習の計画をたて意欲的に取り組もうとしている	実習データ等	作成物等	ふりかえりシート等
	情報リテラシー(1)	ワープロ・表計算・スライドの基本	a:単元の基本的な重要語句・重要概念について理解している b:単元の基本的な仕組み・理論について説明できる c:単元の理解のために学習の計画をたて意欲的に取り組もうとしている	実習データ等	作成物等	ふりかえりシート等
2学期	情報デザイン	情報デザイン	a:単元の基本的な重要語句・重要概念について理解している b:単元の基本的な仕組み・理論について説明できる c:単元の理解のために学習の計画をたて意欲的に取り組もうとしている	実習データ等	作成物等	ふりかえりシート等
	情報リテラシー(2)	ワープロ・表計算・スライドの活用(1)	a:単元の基本的な重要語句・重要概念について理解している b:単元の基本的な仕組み・理論について説明できる c:単元の理解のために学習の計画をたて意欲的に取り組もうとしている	実習データ等	作成物等	ふりかえりシート等
3学期	情報リテラシー(3)	ワープロ・表計算・スライドの活用(2)	a:単元の基本的な重要語句・重要概念について理解している b:単元の基本的な仕組み・理論について説明できる c:単元の理解のために学習の計画をたて意欲的に取り組もうとしている	実習データ等	作成物等	ふりかえりシート等

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※　ただし、生徒の習熟度等を考慮し一部順番や内容等を変更することがある。